

令和3年6月16日

選手、保護者、大会関係者 各位

北信中体連バレーボール専門部

長野県中学校総合体育大会 夏季大会 北信地区予選会における

新型コロナウイルス感染防止対策について

本大会の感染対策については、過日北信中体連より出された指針に準じて行います。

また、感染対策だけでなく、コロナ禍でバレーボールをさせていただける事への感謝、影で支えていただいている方々への感謝の気もちの表現として、以下の内容を各チームで遵守していただくようお願いします。

1. 選手、チーム責任者、審判員の感染対策に関わって

○参加する選手は2・3年生の部員のみとする。ただし、チーム事情や大会運営に必要な場合のみ、1年生が大会に参加することを認める。応援を目的とした1年生の参加はしない。

○ベンチに入らない選手は、別紙の会場図にあるようにベンチと反対側サイドに立ち、間隔を1m以上とって観戦できる。なお、観戦生徒は応援の声を出さなくて、拍手等によること。

○生徒の健康観察は、各校で使用している健康チェックシート等を利用し、引率責任者が入館前に責任をもって行うこと。健康チェックシートを忘れた生徒は、会場での検温と引率責任者が直接口頭質問による健康チェックを行い、体調が良好な生徒については参加申込書の健康管理欄にチェックをする。

○開会式や閉会式は実施しない。表彰式は行わず、試合終了直後にコート表彰を行う。

○練習前後、試合前後の手洗いや手指の消毒、ベンチの消毒を行う。

○試合や審判が終了したチームから帰宅できるよう配慮する。

○ベンチを含めた応援は、極力声を出さない。

○試合会場内は、試合を行うチームと審判をするチームのみとし、次の試合のチームは換気の良い外等で待機する。

○換気のため、ギャラリーの対角の四つ角を常時開けておく。

また、プレーに支障の無い範囲で、解放できる窓や扉等も解放し、換気に努める。

○試合中のハイタッチは行わない。また、円陣等も行わない。

○昼食を摂る場合には以下の事を徹底する。

①対面で食事を摂らない。

②食事中は話しをしない。話をしなければならない場合はマスクを着用する。

③食事の前に、必ず手洗い、うがい、手指消毒を行う。

○体調不良者が出た場合は、該当の生徒は帰宅とする。その後のチームの参加については、体調不良者の様子と他の生徒の健康観察を行い判断する。

○ボールは、両チームの合計得点5点ごとに交換し、消毒を行う。

○審判がホイッスルを使用する場合は、ホイッスルの上からマスクを着用する。

2. 観客の皆様の感染対策に関わって

○観客数は感染警戒レベルによらず、3年生の保護者、1・2年生の登録選手（ユニフォームを着ている選手）の保護者とし、各チーム20名以内とする。

また、ギャラリーに貼られた目印をもとに、観客同士で間隔を1m以上とること。

○観客は、毎試合毎の入場時に健康チェックシート（体温記入欄有）を提出すること。

また、健康チェックシートは、各チームで持参すること。

○観客と選手の入館場所（可能な限り動線も）を分け、観客はギャラリーで観戦する。

○観客の応援は拍手等とし、声を出した応援はしない。

○観客の控え室は設置しません。試合設定時間までは、駐車乗車内等で待機願います。

※試合は設定時間で進行します。試合の進行状況により、遅れることはありますが、早まることはありません。

3. その他

○マスクの着用について

マスクの着用については、試合以外の時は全員の着用を原則とする。

試合中はスタッフやベンチ選手、観客、その他の役員等はマスクの着用を原則とするが、熱中症等の危険や、その他の体調不良等の事情がある場合は外しても良い。但し、会話を控える等の感染対策に留意すること。